令和5年度（2023年度）モニタリングシート

施設名	秋葉台 学童保育所第2クラブ

視点		評価項目		6月 所管課評価	6月 所管課コメント	6月 指定管理者自己評価（コメント）	9月 所管課評価	9月 所管課コメント	9月 指定管理者自己評価（コメント）	12月 所管課評価	12月 所管課コメント	12月 指定管理者自己評価（コメント）	所管課期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置（常勤数、非常勤数、加配数）・放課後児童支援員	出席児童数に見合った職員配置であるか。また、放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか 【日報】	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置である	C	職員配置において適正に欠く事案が発生している。適正な職員配置を行うこと。	B 支援単位に合った適正配置である	B		B 支援単位に合った適正配置である	B		B 支援単位に合った適正配置である
	定量的	月報（学童保育状況報告書）・日報（育成日誌兼業務記録）を作成しているか		B	月報、日報は適切に作成している。また、法人独自のミーティングノートや職員同士で情報を共有する連絡ノートを作成し、担当業務の明確化、子ども達の詳細の状況を記録することで、全職員、全学童で情報を共有し保育につなげる取組みを行っている。	B 所長確認後、担当主査、課長が確認している	B		B 所長確認後、担当主査、課長が確認している	B		A　育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるよう変更した。	B		A　育成日誌の裏面に、ミーティングノートを作成し、業務記録と保育状況、保護者対応がいつでも分かるようにしている。また、補足のノートを作成し情報共有に務めている。
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
			延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書綴】	B	適正に徴収されている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
		収支計画が適正であること	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・賃金台帳・事業計画書（収支計画）・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	A	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修、法人全体研修など計画的に実施している。また児童虐待防止研修などを実施している。児童の安全を確保するため施設独自で普通救命講習を受講している。	B 全体で研修委員会を組織し、計画的に実施予定 全職員に虐待防止研修を実施	B	法人主催の研修を計画的に実施している。	B 応急救護研修、全体保育実践研修、ブロック別保育実践研修、集合研修等への参加	A	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修を計画的に実施、参加している。また、法人の全所長が出席する全体保育実践研修では、「気になる子についてのケース検討会」を実施。実際に発生している現場の課題について、討議がなされている。討議された内容やアドバイスを基に次の保育活動に活かし、取り組んだ効果について、再び全所長で確認・検証するといった年間を通して職員の資質向上に取り組んでいる点を評価した。	B 応急救護研修、全体保育実践研修、ブロック別保育実践研修、集合研修等への参加	A	応急救護研修、保育実践研修など法人ブロック内研修を計画的に実施、参加している。また、法人の全所長が出席する全体保育実践研修を実施。実際に発生している現場の課題について、討議がなされている。討議された内容やアドバイスを基に次の保育活動に活かし、取り組んだ効果について、再び全所長で確認・検証するといった年間を通して職員の資質向上に取り組んでいる点を評価した。	B 応急救護研修、全体保育実践研修、ブロック別保育実践研修、集合研修、保育体験研修、SDGs研修等へ積極的に参加した。
			保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか 【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
			業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	事業計画書及び協定書で定める範囲内で非常通報装置等、業務の一括委託が行われている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか		B	適切に処理されている。	B 重要書類の授受には受領書を発行している	B		B 重要書類の授受には受領書を発行している	B		B 重要書類の授受には受領書を発行している	B		B 重要書類の授受には受領書を発行している
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られていたか 【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表（なければそれに準ずるもの）・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理保存がされている。	B 原本5年保存、現場保管を原則としている	B		B 問題なし	B		B 問題なし	B		B 問題なし 社協学童保育所全体の取り組みとして、書類の保管と廃棄方法について統一した対応が取られている
			設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	職員による日常清掃をはじめ各種機器の保守点検が行われている。	B 施設設備については、適時確認をしている 問題があれば、担当主査に報告し対応している	B		B 施設設備については、適時確認をしている 問題があれば、担当主査に報告し対応している	B		B 施設設備については、適時確認をしている 問題があれば、担当主査に報告し対応している	B		B 施設設備については、適時確認をしている 問題があれば、担当主査に報告し対応している
			備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B 備品シールにて通番管理、備品管理簿に記録	B		B 備品シールにて通番管理、備品管理簿に記録	B		B 備品シールにて通番管理、備品管理簿に記録	B		B 備品シールにて通番管理、備品管理簿に記録
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3．0以上である。	B 全項目3.0以上を達成。子ども達や保護者と日々信頼関係を構築することに重点を置き、結果として保護者に安心していただくことができた。
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか		A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の受付担当者との綿密な連携により、児童が双方の活動に柔軟に参加できるよう配慮されており、両者の一体的な推進が図られている。	B 月曜日～金曜日実施の放課後子ども教室に参加している	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の受付担当者との綿密な連携により、児童が双方の活動に柔軟に参加できるよう配慮されており、両者の一体的な推進が図られている。	B 月・木・金曜日実施の放課後子ども教室で一緒に過ごしている。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の受付担当者との綿密な連携により、児童が双方の活動に柔軟に参加できるよう配慮されており、両者の一体的な推進が図られている。	B 月・木・金曜日実施の放課後子ども教室で一緒に過ごしている。	A	児童の情報共有や活動ルール、安全対策を双方で協力して行っている。放課後子ども教室への参加については、学童保育所及び運営団体の受付担当者との綿密な連携により、児童が双方の活動に柔軟に参加できるよう配慮されており、両者の一体的な推進が継続的に図られている。	B 月・木・金曜日実施の放課後子ども教室で一緒に過ごしている。
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	苦情解決の体制（解決責任者の設置・受付担当者の設置）を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整え、苦情や相談案件についても記録簿を作成しミーティング時に職員間で共有するなど適切な対応がされている。	B 苦情はなし 相談について記録簿を作成し、今後の再発防止に努めている	B		B 苦情はなし 相談について記録簿を作成し、今後の再発防止に努めている	B		B 苦情はなし 相談について記録簿を作成し、今後の再発防止に努めている	B		B 苦情はなし 相談について記録簿を作成し、今後の再発防止に努めている
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	保護者（会）とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	A	保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。保護者会との関係は良好であり、保護者会主催でデリバリーランチ実施、玩具類の購入や、古紙回収など日常保育においての協力体制が構築されている。	B 毎月のおたよりに加え、マチコミを利用して情報発信 玄関掲示の活用	A	保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。保護者会との関係は良好であり、保護者会主催でデリバリーランチ実施、玩具類の購入や、古紙回収など日常保育においての協力体制が構築されている。	A 毎月のおたよりに加え、マチコミを利用して情報発信 月に1度の父母会による資源ゴミ回収の支援を行っている	A	保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど適切に取り組まれている。保護者会主催で古紙回収など日常保育においての協力体制が構築されている。	A 毎月のおたよりに加え、マチコミとコドモン（試行）を利用して情報発信 父母会による資源ゴミ回収の支援を行っている	A	保護者会、おたより、連絡帳やアプリを使い、保護者へ活動内容を定期的に伝えるなど、年間を通して適切に取り組まれている。保護者会主催で古紙回収など日常保育においての協力体制が構築されている。	A 毎月のおたよりに加え、マチコミとコドモン（試行）を利用して情報発信 父母会による資源ゴミ回収の支援を行っている
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	B	秋葉台小学校区における小学校との連絡窓口として、学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っている。	B 問題なし	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っているほか、音楽大学大学生によるミニコンサートの実施、青少対クリーン活動への参加や、父母会主催の資源回収参加・支援など学童外との交流を取り入れた保育に取り組まれている。	A コロナ禍で中止になっていた、大学生たちによる音楽会や、地域ボランティアによるよみきかせを再開した。	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っているほか、地域ボランティアによるよみきかせやハロウィンイベント、学童まつり、父母会主催の資源回収参加・支援など学童外との交流を取り入れた保育に取り組まれている。	A コロナ禍で中止になっていた、地域ボランティアによるよみきかせやハロウィンイベント、学童まつりを再開した。	A	学校への情報提供・共有をはじめ、状況に応じて児童相談所、子ども家庭支援センターとの連携を図っているほか、音楽大学大学生によるミニコンサートの実施、青少対クリーン活動への参加や、父母会主催の資源回収参加・支援など学童外との交流を取り入れた保育を継続的に取り組んでいる。	A コロナ禍で中止になっていた、地域ボランティアによる行事や他施設との交流行事を再開した。
施設の運営において経理・運営の効率的な管理、経費の節減が図られているか	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム（H－EMS：ヒームス）」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	節電・節水の呼びかけ、紙のリサイクルなど環境に配慮した取り組みがなされている。	B 水道や電気スイッチ等にステッカーや張り紙を貼り節水、節電を意識啓発している	B		B SDGsのかるたやすごろくを活用し、あそびを通して意識啓発活動を行っている。	B		B SDGsのかるたやすごろくを活用し、あそびを通して意識啓発活動を行っている。また、こども会議を行い、学童まつりでリサイクル品の活用等を行った。	B		B SDGsのかるたやすごろくを活用し、あそびを通して意識啓発活動を行っている。また、SDGs研修に参加し、研鑽を深めた。
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】		B	計画どおり実施されている。	B 感染防止対策を講じた上でほとんど問題なく実施できている	A	計画した行事に加え、デリバリーランチやレトルト昼食の回数を拡大実施している。また、防災訓練の一環として防災ランチを実施。アルファ化米を使った昼食を実施している。	B 感染防止対策を講じた上でほとんど問題なく実施できている	B	計画どおり実施されている。	B 感染防止対策を講じた上でほとんど問題なく実施できている	B		B 感染防止対策を講じた上でほとんど問題なく実施できている
		防災訓練等（地震、火災、不審者、交通ルール等）は事業計画どおり実施されているか		B	火災を想定した避難訓練、防災教育など計画的に実施されている。	B 避難訓練、毎月防災防犯教育を実施	B		B 避難訓練、毎月防災防犯教育を実施	B		B 避難訓練、毎月防災防犯教育を実施	B		B 避難訓練、毎月防災防犯教育を実施
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報取り扱いにおけるマニュアルを整備し、施錠付きの書庫で保管するなど必要な措置が講じられている。	B 危機管理マニュアルを整備 施錠等のチェック表を活用して日々厳格に管理	B		B 危機管理マニュアルを整備 施錠等のチェック表を活用して日々厳格に管理	B		B 危機管理マニュアルを整備 施錠等のチェック表を活用して日々厳格に管理	B		B 危機管理マニュアルを整備 施錠等のチェック表を活用して日々厳格に管理
		緊急（防火・防犯等）対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】										B	保険加入は適切である。	B 問題なし
			事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順（マニュアル）等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	万が一の事故や災害に備え、適切な対応が出来るようマニュアル類や連絡体制を整えている。	B 危機管理マニュアルを整備 防災、防犯訓練の定期的な実施	B		B 危機管理マニュアルを整備 防災、防犯訓練の定期的な実施	B		B 危機管理マニュアルを整備 防災、防犯訓練の定期的な実施	B		B 危機管理マニュアルを整備 防災、防犯訓練の定期的な実施
			事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	事故案件や事故事例を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合いを行っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時に職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B 全体で安全対策委員会を組織し、ヒヤリハットを毎月集約・検証し、定期的にフィードバックされている	B		B 全体で安全対策委員会を組織し、ヒヤリハットを毎月集約・検証し、定期的にフィードバックされている	B		B 全体で安全対策委員会を組織し、ヒヤリハットを毎月集約・検証し、定期的にフィードバックされている	B		B 全体で安全対策委員会を組織し、ヒヤリハットを毎月集約・検証し、定期的にフィードバックされている

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されている。会計処理も適切であり問題はない。 社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、育成日誌をはじめとする帳票類の記載や各種マニュアルの更新も随時行われ整っている。 適正な職員配置における応援体制や、課題等が発生した場合、組織全体で対応・解決していくこと、保育行事、職員研修において法人枠を超えて近隣の学童保育所ともに実施する姿勢は公の施設を管理運営する意識が高く評価する。 保育活動では、青少年対策地区委員会の清掃活動や父母会主催の資源回収の行事に積極的に参加し、保育活動の拡充・拡大に取り組んでいる。 今後も保護者、学校、地域をはじめとする関係機関と良好な関係を築き、設置趣旨に沿った効率的・効果的かつ安定的な学童保育の運営を期待する。